

# Sports Net

## ちば 2016年5月号

New Japan Sports Federation in Chiba Prefecture  
2016年4月30日

「スポーツは平和とともに」

新日本スポーツ連盟千葉県連盟  
〒263-0024 千葉市稲毛区穴川3-1-17

Tel 043-287-7353 Fax 043-256-1454

URL [http://sports.geocities.jp/njsf\\_chiba](http://sports.geocities.jp/njsf_chiba)

E-mail [njsf1970chiba@gmail.com](mailto:njsf1970chiba@gmail.com)

発行人 園川 峰紀

通巻 169号

# 優勝

## オールジャンパーズ (2部1位リーグ) Team:Oasis (3部1位リーグ)

### バドミントン協議会(準)がミックス団体戦を開催

3月26日(土)千葉県総合スポーツセンター体育館で春季バドミントン大会が開催されました。バドミントン協議会(準)は年3~4回大会を開催していますが、混合団体戦は年1回3月に開催しています。

1部のエントリーがなく、2部・3部のエントリーでしたが、大会には22チームが参加しました。チーム数が多くなかったため今回は予選リーグだけでなく、各順位でのリーグ戦(21ポイント・ファイナル11ポイント)も実施。主催者の財政的な心配とは裏腹に、参加者から「毎年出ていますが、今年は試合数も多くて良かった」「次の大会も入賞できるよう頑張ります」(扇田ヤングファミリー)との「好評」を頂きました。

試合結果は以下の通りでした。



#### < 2部 >

##### 1位リーグ

優勝 オールジャンパーズ  
準優勝 Queen Bee  
3位 高田ミートサークル

##### 2位リーグ

1位 サウスA  
2位 PIN SERVE

##### 3・4位トーナメント(3・4位のみトーナメント戦)

1位 扇田ヤングファミリー  
2位 高津クラブ

#### < 3部 >

##### 1位リーグ

優勝 Team:Oasis  
準優勝 葛西BA  
3位 サウスB

##### 2位リーグ

1位 Team K 29  
2位 高津クラブ

##### 3位リーグ

1位 わかば  
2位 JNC

##### 4位リーグ

1位 スマッシュエンジェル  
2位 ハーモニー  
(金子泰夫)



◆ 2部優勝 :  
オールジャンパーズ

◆ 2部準優勝 : Queen Bee



◆ 3部優勝 : Team:Oasis



◆ 3部準優勝 : 葛西BA



# チーム「GOZILA」2年連続で全国大会へ！ 準優勝は初出場の「CLOVER」

～～～第8回ミックスバレー印西市大会・全国大会予選会～～～

第32回全国スポーツ祭典への予選会ではトップを切って4月17日(日)印西市・松山下公園体育館で開催された「第8回ミックスバレー印西市大会」で3大会連続してチーム「GOZILA」が優勝を決め全国大会への切符を手に入れました。準優勝の「CLOVER」も初出場ながらコンビネーションよろしくダイナミックなプレーで同じく全国大会出場を決めました。

募集開始時期は出足が鈍く果たして何チーム来てくれるのかやきもきました。リピーター・古豪・新顔を含め11チームの参加を得ることができました。

当日は集合時間の8時半からきびきびと全員で動いて頂き準備もスムーズ。予定より5分遅れの午前9時35分、3面のコートを使って予選リーグが始まりました。手に汗を握る接戦の結果、全国大会切符を賭けた1位リーグには昨年全国大会優勝の「GOZILA」チームワークが売りの「ROUGE」(秀明大学)、新顔の「CLOVER」の3チームが駒を進めました。2位リーグには初出場の「SPRING ONE」「NCIS」「NMS(日本医科大学看護師チーム)の3チームが、3位トーナメント戦にはリピーターチームの「KUROKI A/B」、「緑風会館(千葉大学チーム)」初出場の「Satisfaction」昨年に続き2回目出場の「ウニ君」の5チームが、それぞれ午後の試合に臨みました。

1位リーグ戦の3チームはさすがに力が接近していることもあり、いずれも接戦の連続。

第1試合・CLOVER vs GOZILA。1セット目、25対18でGOZILA。2セット目CLOVERが前半点差を広げるもGOZILAの反撃が勝り25対20でGOZILAの勝利。第2試合・ROUGE vs CLOVER。1セット目、23対25でROUGE。2セット目、CLOVERが粘って25対21で勝利。3セット目、出足はCLOVERが有利に進めるもROUGEも盛り返し競った試合となったがCLOVERが要所を抑え15対11でCLOVERの勝利。第3試合・GOZILA vs ROUGE。1セット目、熱戦が続く中で思わぬハプニング。ROUGEの選手が受けたボールが高さ10mを優に超える天井裏の隙間に飛び込んで一旦試合が中断する事態が発生。両チームの了解を得て新たなボールを提供してもらい試合再開。GOZILAが25対21で制した。2セッ

ト目、ROUGEが挽回、25対22で3セット目に突入。どちらが勝ってもおかしくない展開。最後は自力に勝るGOZILAが15対13で逃げ切った。結果優勝は、昨年大会から連覇となるチーム「GOZILA」、初出場のCLOVERは準優勝、健闘むなしくROUGEは3位となりました。一方、2位リーグ、3位トーナメントとも力が拮抗しているチーム同士。試合の間中歓声が途切れることはありませんでした。

全試合終了は会場使用時間ぴったりの午後5時。熱戦に欠く熱戦で主催者としては汗が冷える思いがしました…。この熱気を是非全国大会に運んでいただき昨年に引き続き全国制覇を叶えてもらいたと思います。

なお、全国大会は12月2日～3日、兵庫県・神戸市で開催されます。(文責：園川)



◆優勝：GOZILA



◆順優勝：CLOVER



◆3位：ROUGE



**優勝**

# F.C.C(男子) 成田クラブ(女子) ハイレベルの試合が続出

## 千葉県卓球協議会が春季大会を開催

4月17日(日)卓球協議会は千葉公園体育館で春季大会・団体戦を開催しました。年度初めの日曜日とあって昨年を上回る男子23チーム、女子44チームがエントリー。茨城や東京からの参加もありました。

種目は沢山試合の出来る全国スポーツ祭典・一般の部『2ダブルス3シングルス』の試合方法を採用しました。当初すべて4チームのリーグ戦を予定していましたが、試合終了が遅くなることから3~4チームのリーグ戦とし、3チームリーグは5点、4チームリーグは3点先取で行いました。

例年全国大会に出場しているチームも参加、5月7日千葉・ポートアリーナで開催される全国予選会の前哨戦としてハイレベルな試合が展開されました。

特に女子の1位トーナメント決勝戦は若手中心の成田クラブとベテラン揃いのTHINKの対戦となりましたが1時間30分以上もの長時間・大接戦の末、成田クラブが東京から参加のTHINKを3対2で下し優勝しました。

男子は決勝戦にふさわしい若さパワーと熟練の技との対戦となり、手に汗をにぎる試合の結果FCCが3対0のストレートでポピンズを抑えて初優勝を飾りました。

茨城から参加の『つくばスピナーズ』(2位トーナメント3位・千葉卓球協議会加盟)佐藤さんは「千葉の強いチームと対戦できて勉強になりました」と満足そうでした。

※5点・3点⇒5試合・3試合

試合結果は以下の通りです。

### <男子>

#### 1位トーナメント

優勝 FCC  
準優勝 ポピンズ  
3位 大網クラブA・JUST



◆優勝：F.C.C



◆準優勝：ポピンズ

#### 2位トーナメント

優勝 大網クラブB  
準優勝 チームへなちょこ

#### 3位トーナメント

優勝 中央クラブ  
準優勝 スーパーボール

### <女子>

#### 1位トーナメント

優勝 成田クラブ  
準優勝 THINK  
3位 チームへなちょこ・杏仁クラブ



◆優勝：成田クラブ

◆準優勝：THINK



#### 2位トーナメント

優勝 トップスピン  
準優勝 幕張シェル

#### 3位トーナメント

優勝 中央クラブ B  
準優勝 幸C

## 常任理事会報告

4月25日(月)に総会后、第2回目の常任理事会が開かれました。

3月末から4月までの活動報告では、春季大会としてミックスバレーボールが11チーム、卓球が71チーム、6人制バレーボールが17チーム、テニスでは男子・女子ダブルス戦に45ペアが参加し開催された事が報告されました。

この中で6人制バレーボールや卓球大会でハイレベルな内容の試合が展開されたとの事。また、この間空手、卓球、ランニングの各協議会が総会を開催された事が報告されました。

5月の行事予定としてはランニングでは恒例の青葉の森リレーマラソンが5月22日に、卓球は全国スポーツ祭典の代表権を賭けて戦われる団体戦がポートアリーナで5月7日に開催されます。また、野球協議会は3月から引き続き協議会のリーグ戦、そしてサッカー協議会は5月22日から春季サッカー大会として千葉県スポーツ祭典・サッカー大会が開催されます。

協議事項では総会で課題になっていた役員選考の信任投票について討論しました。信任投票については役員選挙の規約細則(5)に「信任投票による役員選出の場合は総会出席代議員の三分の二以上の信任を必要とする」を新たに挿入することにし、6月の理事会に提案することになりました。

続いて千葉県スポーツ祭典の宣伝について討論しました。今年は6,000枚印刷し配布します。今まで労働組合等に配布していた分をコミュニティセンターや体育館等、スポーツ愛好者が集うスポーツ施設に多く配布することになりました。

熊本地震被災者募金について、全国連盟からの提起を積極的に受け止め取り組むことにします。募金の送り先について「被災自治体に送金」とありましたが、具体的なスポーツ関係団体を明記した方がよいのではないかと言う事で、新日本スポーツ連盟の組織のある福岡県連盟に送金することにし、福岡県連盟と相談する事になりました。

その他、9月に予定している佐倉草笛の丘での『スポーツセミナー』の取り組み、3月に減誌となった『スポーツのひろば』誌の拡大・普及、2000万人署名、千葉県・千葉市への予算増額要求署名を引き続き頑張る事を確認しました。次回の常任理事会は5月23日を予定しています。

(金子 泰夫)

## スポーツアラカルト

みんなで考えよう

2020オリンピック・パラリンピック

「第6回提言討論会」に参加して

理事 秋本 信孝

討論会は2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会(オリパラ都民の会)が主催して、4月16日(土)、豊島区立生活産業プラザ(エコとしま)で開かれました。

開会挨拶に立ったオリパラ都民の会共同代表の和食昭夫(スポーツ連盟会長)は近年、オリンピック開催と住民の生活環境に矛盾が生じオリンピックボイコット運動にまでなったところもあるが、「都民の会はオリンピック憲章にあるように平和の推進(オリンピズムの目標は、スポーツを人間の調和のとれた発達に役立てることにある。その目的は、人間の尊厳保持に重きを置く、平和な社会を推進することにある。)を目指している。また都民のスポーツ環境の向上を目指している」ことを強調しました。

続いてオリパラ都民の会事務局長の萩原純一(スポーツ連盟東京理事長)から趣旨説明があり、市民の主張と運動が組織委員会、都の開催計画の再検討や一定の見直しをさせるために少なからぬ貢献をしてきたこと、他方新国立競技場設計図やエンブレムの白紙撤回、聖火台問題、都民への財政負担のさらなる増大、都民の暮らしと環境保護、障害者スポーツ、都民スポーツの振興、等々が報告されました。



討論に入り、①新国立競技場の白紙撤回後の動き 清水伸子(神宮外苑と国立競技場を未来へ手わたす会)②選手村とその跡地利用を考える

田辺四郎(臨海都民連)

③オリンピック関連施設に対する提言 小林良雄(新建築家技術者集団)④都議会オリパラ特別委員会では吉田信夫(共産党都議)⑤オリンピックの総経費はどうか 開催時期の気候と選手・観客の安全は 末延渥史(オリパラ都民の会事務局)⑥障害者スポーツの普及と福祉のまちづくりの前進を 市橋博(障害者と家族の生活と権利を守る都民連絡会)⑦スポーツ環境の実態、今後について 宮内泰明(スポーツ連盟東京)⑧嘆願署名の紹介、ポート・カヌーは彩湖で 萩原純一(スポーツ連盟東京)が資料を基にして発言しました。 ↗

➤ 全体を通して（a）お金をかけすぎではないか、（b）施設整備はどうなっているのか、（c）本当に真夏にやるのか、（d）組織委員会は少しおかしくないか、（e）他にやることあるのではないか（f）メダルばかり追いかけているのではないか、（g）都民のスポーツはどうなっているのか、等々が出されました。オリパラ都民の会等の主張や運動が組織委員会を動かし、「半径 8 km 以遠の施設は使用しないという原則」を前回の開催地に変更した例などが紹介されました。以前は会うこと自体難しかったのにIOC（国際オリンピック委員会）との話し合いの中でも私たちの声に耳を傾けてくれるようになった。今後の運動の課題と方向性を考える上で、アジェンダ2020を基礎にし、アスリートファースト、都民参加と情報公開を組織委員会に求めていくことを改めて確認すべきこととであると参加者間に認識されました。

季節の行事を行っています。

また、最近ではメンバーの出身地のバドミントンや行事などで遠出をするようになり、千葉へお伺いする機会も増えています。

練習日は主に土曜日・日曜日で、練習場所は豊島区の南池袋小学校です。



## クラブ紹介

# 高田ミートサークル バドミントン



3月26日(土)春季バドミントン大会に県外から参加したチームの中でも一際明るく元気のいいチームがありました。若々しい笑い声に魅かれてインタビューしてしまいました。(金子泰夫)

①**クラブ(チーム)名** 高田ミートサークル

②**代表者** 佐藤絵里

③**連絡先** 東京都豊島区雑司が谷

### ④**チームの概要**

(名前の由来・チームの特徴・練習日程・人数等)

私たちは南池袋小学校（旧高田小学校）のPTAが結成した高田シャトルクラブに所属しており、その中から同世代が集まった有志のサークルになります。バドミントン、食や飲みが大好きなメンバーです。

主な活動場所である豊島区以外にも他地域の試合に出場し、その地域での食や観光を楽しんでいます。バドミントンだけでなく、バーベキューやスキー・スノーボード

### ⑤**クラブのアピール(16年度の抱負等)**

バドミントンの実績を積み、成果を上げる事、他地域の試合を増やし、その土地の文化に触れる事、メンバーの増員を抱負としています。

### ⑥**その他** (スポーツに関する情報・スポーツ連盟に期待すること等)

スポーツ連盟の試合の開催を楽しみにしています。今日の大会は試合数、レベル共に大変満足させて頂きました。今大会は駐車場の心配もなく、会場に行くことが出来ました。

今後ともよろしく願いいたします。



# SPORTS CALENDAR

## 5月

- 1日(日) 野球協議会リーグ戦  
第35回春季テニス大会
  - 3日(祭) 第35回春季テニス大会  
バドミントン大会(団体戦)
  - 4日(祭) 第35回春季テニス大会
  - 7日(土) 祭典・卓球大会(団体戦)
  - 8日(日) 野球協議会リーグ戦  
第23回シニアテニス大会  
祭典・サッカー大会
  - 15日(日) 野球協議会リーグ戦  
祭典・サッカー大会
  - 21日(土) 第35回春季テニス大会
  - 22日(日) 野球協議会リーグ戦  
青葉の森リレーマラソン  
祭典・テニス大会(関東ブロック予選)  
祭典・サッカー大会
  - 28日(土) 祭典・テニス大会
  - 29日(日) 野球協議会リーグ戦  
祭典・サッカー大会
- 千葉県サッカー協議会総会 5月14日(土)  
千葉県勤労者スキー協議会総会 5月15日(日)



## 6月

- 2日(木) 加盟杯卓球大会
- 5日(日) 野球協議会リーグ戦  
祭典・サッカー大会
- 12日(日) 祭典・陸上競技大会  
野球協議会リーグ戦
- 19日(日) 野球協議会リーグ戦  
祭典・サッカー大会
- 25日(土) 祭典・テニス大会
- 26日(日) 野球協議会リーグ戦  
祭典・テニス大会  
祭典・サッカー大会



### 理事長の独り言

### カジノ賭博とスポーツ

リオ・オリンピックで金メダルが期待されるバドミントン競技の有望選手が、闇カジノ賭博に手を染めオリンピック代表資格を剥奪されるという不祥事が発覚しました。この詳細を知る術は持ち合わせていませんが、ギャンブルと最も無縁であることを要求されるスポーツ界から、このところプロ野球、プロテニスを始めスポーツ界での金銭面をめぐる不祥事が相次いでいます。

カジノには、一瞬のうちに膨大な儲けが転がりこむので、その快感が忘れられないことがスポーツ選手にも相通じるものがあるという説も聞きます。

一方、カジノを推進している自民党所属の政治家や大阪都構想で大阪府政・市政に大混乱を持ち込んだ橋下徹氏率いる大阪維新の会のメンバーや元東京都知事石原慎太郎氏等は、カジノ誘致が解禁になれば日本を訪れる外国人観光客が外貨を落としてくれる、景気回復の決め手になる、また日本人がギャンブル漬けになるという不安には、一定の入場には制限を設けるから大丈夫、等々すべてがバラ色になるという面だけを強調し、その陰に隠れているギャンブルという一種の麻薬が人生を狂わせてしまう面を一切口にしません。

日本に先んじてカジノを解禁したお隣の韓国から伝わってくる報告では、当初の目論見ははずれ、国民がギャンブル漬けになってしまい負の遺産ばかりが残ってしまった。日本でもカジノを導入しようという動きがあるが韓国の例を見れば導入はしないほうがいい、との報道もあります。

日本のスポーツ予算は、最近(は)totoを始めとしたギャンブル頼みとなっている傾向が強まっています。本来なら国の予算をきっちりと確保し、後顧の憂いがない財政基盤を確立する必要があります。私たちが勧めている「スポーツ予算の増額を求める署名活動」の根源にはその思いをもっともっと国民の中に広め、ギャンブルをスポーツ界から一掃しようとの思いがあります。

今回の事件から極論する訳ではありませんが、スポーツ界がギャンブルに対して脇が甘くなっているのは政府自ら招いたもの、言い換えれば政府がスポーツ界を金儲けの手段と考えているのではないかと、勘繰ってしまうのは私だけでしょうか？

